

めぐみの森だより

2023 年 11 月号



社会福祉法人 雲柱社 めぐみの森保育園

☎ 03-3480-4448

『笑顔あり、涙ありの運動会でした！！』

運動会ご参加いただきありがとうございました。4 年振りの全体での実施だったため、参加者も多く、ご案内等スムーズに行かないことも多かったことと思いますが、子どもたちの真剣な姿や、それを見守る保護者の方の温かい笑顔がたくさん見られました。大きな行事ほど準備は大変ではありますが、みんなの素敵な顔が見られすべて報われたように思いました。印象的だった場面は、1 歳児クラスの親子競技の際、最後のお子さんがなかなかゴールまでたどり着かず、会場は静まり返り、かたずをのんで見守っています。ゴールすると一斉に拍手がおこりました。年齢ごとに取り組む内容は違いますが、一人一人が輝き、それを会場の人みんなで温かく包み込む雰囲気を感じられとても嬉しく思いました。子どもたちの中には、練習の成果を発揮できず、悔しい思いを見せているお子さんもいましたが、そういった一人一人の思いは、あの日の運動会で終わりではなく、今後それぞれの中に生き続けていくことと思います。



『今年のバス遠足も晴れたぞー☀️』

行ってきました「上野動物園！」今年も何とか大きな行事を晴れプログラムで行うことができました。なぜか大きな行事の天気は、園長が雨、晴れを呼んでいると言われがちなので、今後、クリスマス、卒園式もありますが、そこはもし雨だったとしても大きくプログラムを変更する必要はないため、少し肩の荷が下りました。

遠足当日は秋晴れの中、日程的にも遠足日和なため、動物園は遠足の団体さんであふれていました。子どもたちはみんな似たような帽子をかぶっており、迷子にならないか気が気ではありませんでしたが、子どもたちも職員も、そして私も、動物園に興味津々で、終始興奮気味に園内を回りました。バスの中では、K 先生の動物クイズで、しっかり今日見る動物の予習を済ませていた子どもたち、「フラミンゴが片足で立っているのは、水に足をずっとつけていると冷たいからだよ。」「あれフラミンゴりょうあしでたってる！！」「なんで？」K 先生もタジタジですが、「今日は温かいからかな。」なんて楽しい会話をしながらあっという間にご飯の時間になりました。子どもたちは、動物園に着いた直後から「おなかすいた」「おべんとうまだ？」とあちこちから声が聞こえてくるほど楽しみにしており、12 時、待ちに待ったお弁当タイム。一緒に食べた A さんは、「みておっきいおにぎり。」「みておにく。」「とまとはいつてなかった。」「みてぴかぴか、もうたべちゃった。」等々、解説しながら食べていました。食べ終わると、「おやつは？」「おやつは保育園に帰ってからだよ。」「みんなのために調理の先生が作ってくれているよ。」「えー、おべんとうとっておいてまたたべたかった。」「子どもたちは、保護者の方が用意してくれたお弁当を美味しく、そして嬉しそうに食べている姿がたくさん見られました。

運動会、遠足と大きな行事が続きましたが、ご準備等ご協力いただきありがとうございました。

(記:園長 藤本 紘子)



今月のおすすめ紹介



岩手県の工芸品『南部鉄器』

2019 年 9 月、沖縄に旅行に行く予定でしたが、台風で行けず、急きょ岩手県へ場所を変更して旅をスタートしました。旬のさんまを食べた後、帰りには盛岡市の工芸品、南部鉄器を求め老舗の『OIGEN』を訪れ、2 万円もする南部鉄器を買ってしまいました。その日から朝は、白湯を作ることからスタート、水道水から作る白湯は沸騰後 10 分以上沸騰する必要があるため、夏の間は白湯を作るのも苦しいくらいの暑さでしたが、最近は白湯日和、一口飲むと体に染み渡るのがたまりません。

みなさまも、白湯生活はじめてみませんか。

